



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2009-2010

地区方針 「歴史に学び変革と進歩を」
IMテーマ 「縁づくり」

4月は「雑誌月間」です

CONTENTS

1. RI会長メッセージ	1
2. ガバナー日誌	2~5
3. ロータリーの広報活動について	6~7
4. 国際大会へのお誘い	8~9
5. ロータリーの友について	10~11
6. 2月の寄付金傾向	12
7. ガバナーノミネー候補者推薦について	13
8. 新入会員紹介	14
9. 訃報	15
10. ポールハリスフェロー・米山功労者(2月分)	16
11. 「ロータリーの友」地区だより	17~18
12. ハイライトよねやま	19
13. ロータリー文庫通信	20
14. 「友」インターネット速報	21
15. 出席報告(2009年2月)	22
16. 4月の行事予定	23



RI会長
ジョン・ケニー
(スコットランド)



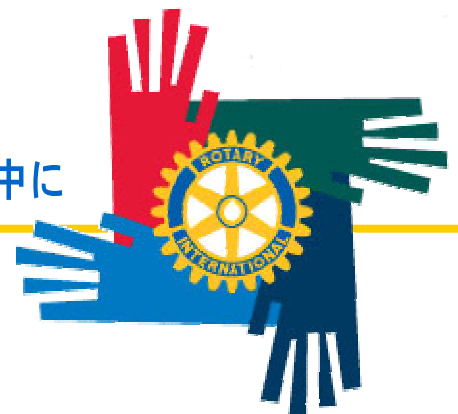
2640地区ガバナー
村上 有司
(田辺RC)

NO.10 4

ロータリーの未来はあなたの手の中に

国際ロータリー第2640地区ガバナー事務所

〒640-8215 和歌山市橋丁2-3 サイバーリンクスN-4ビル2F
TEL. 073-428-2640 FAX. 073-428-2643
E-mail: info@rid2640g.org
URL: <http://www.rid2640g.org/murakami/>



THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

RI会長メッセージ

2010年4月

国際ロータリー会長 ジョン・ケニー



親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

ロータリーの3万3,000を超えるクラブの一つひとつは、それぞれの地域社会で、同様に、国際的にも何らかの形で重要な奉仕活動を実施しています。ロータリーの組織においては、こうした私たちの取り組みを支持し鼓舞するより広いネットワークのもとで、それぞれのクラブが独立して活動しています。

そのネットワークの重要な一つが『The Rotarian』と、25の異なる言語を使って発行されている、31の地域雑誌からなる『ロータリー・ワールド・マガジン・プレス (Rotary World Magazine Press)』なのです。

どの地域のロータリアンも情報を共有

このことが、すべてのロータリークラブの会員に『The Rotarian』、あるいは地域雑誌のどれか一つの購読を義務づけているゆえんです。これらの出版物は私たちにほかのクラブや地区のニュースを知らせ、私たちのプロジェクトに新しいアイデアを提供するとともに、私たちに同僚ロータリアンたちとの間により強い絆を感じさせる役割を果たしています。

また、各号に掲載されているRI指定記事は、エバンストンにある私たちの世界本部と、世界各地に住んでいるそれぞれのロータリアンを、直接結んでいます。

ロータリー雑誌のメッセージをただ読んでいるという皆さんのこの瞬間の経験も、どの国や地域にいるロータリアンとも共有しているのです。RIの指定記事はどの雑誌でも同じです。それは一つの共通のメッセージであり、一つの共通の経験なのです。それは計り知れないほど重要なもので、何ものにも替えがたいものなのです。

たった1年限りの、1か月にただ1度の機会

すべてのロータリーの雑誌に掲載される会長メッセージを書くため机に向かうとき、私はそれが、会長の職に就いているたった1年限りの、1か月にただ1度の機会であることを認識しています。それは、120万の会員一人ひとりに、直接、私自身の言葉で話しかけることができる機会なのです。

私がどれほど各地を回り、幾度となく人々に話しかけ、私のメッセージを各クラブや地区に届ける努力を重ねたとしても、このページに400語のメッセージを載せるにまさる特典はありません。というのも、世界各地で発行されているすべてのロータリーの雑誌が、私が書いた通り、あるいはそれぞれの言語に翻訳した上で私のメッセージを掲載しているからです。私は、これらの出版物が作り出す可能性を高く評価していますから、このような機会を大切に思っています。

4月は雑誌月間、ロータリアンであることの、この大切な恩恵を皆さんのクラブの奉仕活動にどう生かすかを考え、役立つ情報をほかの人たちと共有するのにまさにふさわしいときです。

ガバナー日誌

ガバナー 村 上 有 司

◎ 3月8日～12日迄、地区WCS委員会（中野一郎委員長）の企画により、インドネシア・バリ島へ視察旅行に行ってきました。御多忙の中、中島パストガバナー・米田ガバナーエレクトら、地区幹部多数が同行してくれ、楽しい中にも有意義な訪問が出来た。第3400地区ガバナー（トーマス・アクイナス）とは、1年2ヶ月振りの再会で旧交をあたため合うことが出来た。当地区の会員から預かった



R.I.D.3400トーマス・アクイナス DGに義捐金を手渡す



た“インドネシア・スマトラ島沖地震義援金（125万円）”を確かに手渡した（右記写真御参照）。トーマス・ガバナーは、たいへん喜ばれ、「有意義に使わせていただきます。皆様によろしく」とのお礼の言葉があった。

◎ 3月20日～22日の3日間、田辺市目良「元島館」で、2009～2010年度青少年指導者養成プログラム（R・Y・L・A）が開かれた。今年は、開始日も開始場所も変更し、気分一新のRYLAであったが、地区委員会（丸山信仁委員長）の皆様方のたいへんな御努力で、研修生・ロータリアン共に延べ100人を超える盛会であった。



内容的にも新しい企画がたくさん盛り込まれ、研修生らの自主性を尊重しながらも、厳しい指導が各所に見られ意義深いセミナーであった。

◎ 第7150地区（米国）、パメラ・マット団長以下5名のGSEメンバーが、3月29日来日された。4週間当地区で職場研修や親善旅行をされる。担当IMの皆様方におかれては、他人行儀でない心からのおもてなしをお願いしたい。



雑誌月間に寄せて



ガバナー 村上 有 司

第1、機関誌発行の歴史

1、全米ロータリー連合会の初代会長に就任したポール・ハリスは、全米ロータリー連合会事務長チェスリーR・ペリーに対し、自らの書物「合理的ロータリー主義」を版画印刷して、「全米23クラブの2000人のロータリアン全員に郵送する」ように依頼した。チェスは、「資金がない」ことを理由に、この申し入れを断ったが、ポールの強い希望で、この書物に有料広告を掲載する方法で費用を捻出し、出版を実行することとした。1911年1月、



「The・National Rotarian=ザ・ナショナル・ロータリアン」と名付けられたこの雑誌がロータリアン全員に配布された。この雑誌の発行は、一回限りの仕事で継続する予定はなかったが、予想外の反響でリクエストが後をたたず2000部の増刷がなされた。そればかりでなく、同年7月には第2号が印刷され、全ロータリアンに郵送されることになった。この人気に押され、1911年8月に開かれたポートランド大会で、「全国紙を定期的に発行する」案が全会一致で承認されるに至った。

2、米国以外の国（北アイルランド・カナダ等）でロータリークラブが誕生したのを受けて、1912年8月、ミネソタで開催された第3回ロータリー大会において、「全米ロータリー連合会」を「国際ロータリークラブ連合会」と改組された。これに合わせ、全国紙も「The・National Rotarian」から、「National」を省き、「The Rotarian=ザ・ロータリアン」と改称されることになった。「ザ・ロータリアン」は、国際ロータリー本部（エバンスト）が発行するロータリー唯一の機関誌で、現在では毎月50万部近い発行で安定している。しかし、当初は事業継続に苦勞し読者の興味をそそるため、ロータリーニュースだけでなく、当時名声を博した人々の寄稿文を掲載する等して内容の充実に苦勞したようである。



3、機関雑誌「ザ・ロータリアン」とは別に、「地域雑誌」というのがある。「地域雑誌」は、各国でその地域のロータリアンを対象に発行された出版物の内、R I 理事会が認定したもので、日本の“ロータリーの友”を含め現在31ある。

地域雑誌としては、イギリス・アイルランドで創刊されたものが最初であると言われているが、この外、オーストラリアの「ROTARY DOWN UNDER」、ペルーの「EL ROTARIO PERUANO」等が有名である。現在は世界各地で25カ国語の「地域雑誌」が、毎月約78万部発行されている。“ロータリーの友”は、1952年7月、日本ロータリーが2地区に分割された際、



ロータリーの友創刊



情報の共有が必要との考えで1953年1月に発行されている。しかし、R I 理事会から、地域雑誌として認定されたのは1980年7月号からである。

公式機関雑誌「ザ・ロータリアン」と31の「地域雑誌」とを合わせ、「ロータリー・ワールド・マガジン・プレス」と総称される。

第2、目的

1、機関雑誌の発行は今では誰も異議を唱えないが、当初は、「このような出版物は中央集権的な意見の発信となり、地元クラブの自律性を侵害する」との考えがあった。それが全くの危惧に過ぎなかったことは、その後の歴史が証明してくれているが、機関雑誌や地域雑誌の発行に当たっては、充分心すべきことである。

2、R I 細則は次のように定め、ロータリアンの雑誌購読義務を明確にしている。

(イ) 米国およびカナダ内のクラブの各会員は、会員籍にある限り、すべて機関雑誌の有料購読者とならなければならない(20.020.2)。

(ロ) 米国およびカナダ以外のクラブの各会員は、R I の機関雑誌またはR I の理事会が承認し、当該クラブに対して指定したロータリーの雑誌の有料購読者とならなければならない。本人が会員となっている限り、その購読を続けなければならない(20.030.1)。

3、ロータリアンに対し、雑誌の購読を義務付けているのには、二つの理由がある。

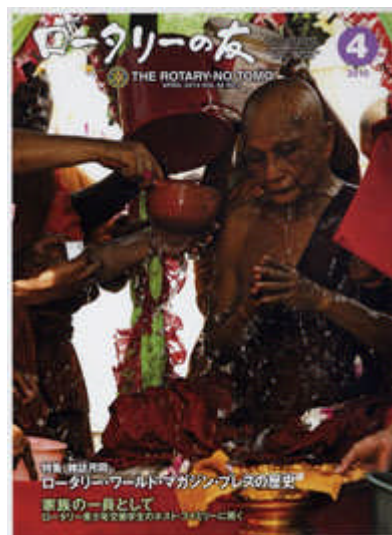
(イ) 機関誌の発行には多大の費用を要する。安定した事業継続のためには、ロータリアンにこれを分担させ確実に収入とする必要がある。「機関雑

誌や地域雑誌の購読料は、クラブが会員から徴収し、会員に代わってR Iに送金する」と定めるのはその表れである（R I細則20.020.2）。123万人を超えるロータリアンを固定客にもつ「ザ・ロータリアン」や地域雑誌「ロータリーの友」は、隠れたベストセラーなのである。

(ロ) しかし、それは枝葉のことで本質的な意味は、機関雑誌等が「ロータリーの目的の推進とロータリーの綱領の達成において、R I理事会を助ける媒体としての役割」を負っているというところにある（R I細則20.010）。公式機関雑誌や地域雑誌は、ロータリー知識の宝庫であると同時にロータリー情報のニュースソースである。ロータリアンにとって、バイブルであるといつてよい。ロータリアンは、これを購入して熟読すれば、ロータリーについて知ることが出来、ロータリアンとして質的向上がはかれるのである。ロータリーの感動を得て、更なる活動意欲をかき立ててくれることが期待されているのである。

加えて、機関雑誌や地域雑誌は、ロータリアン同志の交流や自己の意見発表のツールとしても機能している。

(ハ) ロータリーは、これ迄隠匿を旨としてきたので、活動を外部に発表したり、宣伝することを余りしなかった。しかし、ここ数年方向転換をし、広報に力を入れるようになってきている。機関雑誌等は、今後益々出番が多くなると考えられる。これに伴い、機関雑誌等の編纂も変化が予想されるが、その際根本的意義を忘却しないよう心がける必要がある。



「ロータリーの広報活動について」

地区雑誌広報委員長 河合 真吾



広報に関して、ロータリアンの責務として「ロータリーとは何か、ロータリーが何をしているのかについて、自ら他の人々に知らせ、地域社会におけるクラブの存在感を一層際立たせる力となるよう要請されている」また、クラブの責務として「成功を収めた奉仕プロジェクトや活動でロータリーの意図と業績を明らかに示すものを報道機関を通じて広報する」と[手続要覧]に記載されています。このようにロータリーの存在や活動、その精神を一般社会に伝える広報という行為は、個人にもクラブに課せられています。

ロータリーの100年余の歴史の中でその行った奉仕活動を先人方は、積極的にアピールすることなくきました。いわゆる「隠匿は美」という美徳感のもとにその活動を行ってきました。しかしながら、近年の時代変化に伴い私たちの存在感を高めるために世界的な動きとして「私たちの存在を広く知ってもらおう」いわゆる広報活動の責務が、大きなものになりました。永年、培ってきた価値観を変化させるには当然の如く、違和感がありますし、日本人の気質によるものでしょうか？奉仕活動は、元来崇高なものでありその功績を自分たちでPRすることにどこか気恥ずかしい思いをお持ちの方もいらっしゃるかと思います。

しかし、個々のロータリアンがその地域社会の方々とコミュニケーションを深めることも立派な広報活動の1つです。その個々の広報活動とクラブおよび地区が遂行する広報活動が合致し、初めてその効果を生むと考えます。

ロータリー活動において、地区の広報活動とは何かを考えた時、「土壌作り」に似ていると思います。様々な地域でクラブや個人が奉仕活動を行う時、その活動に触れる地域社会の方々がロータリーの存在を認知した上でその奉仕活動に触れれば、理解度の深まり方は一層高まります。「荒地に種を撒く」より「肥沃な土地に種を撒く」方がはるかに実りは大きいのです。私たち、地区委員会の責務はクラブの皆様が汗をかいてなし得た奉仕プロジェクトの成果をより一層高めるためにその「土壌作り」の考えを元に活動してまいります。

今期活動計画の1つとして、当委員会は「ロータリー活動写真」展示を計画し、15クラブ、2つのIMにご協力をいただき、写真展示をさせていただきました。これは、あくまでクラブ、IMの皆様のプロジェクトに「花を添える」ことを目的に実施いたしました。皆様が遂行するプロジェクトに参加する一般の方々にロータリーの様々な活動を写真で見て



国際大会へのお誘い

地区オン・ツウ・モンリオール委員会

委員長 田上雅信



今年度の第101回RI国際大会は、「国際色あふれる体験」と銘打って、カナダ、ケベック州モンリオールで開催されます。

つい最近カナダのバンクーバーで冬季オリンピックが開催され、日本は少し残念な結果に終わりましたが、モンリオールでも1976年に夏季オリンピックが開催されています。

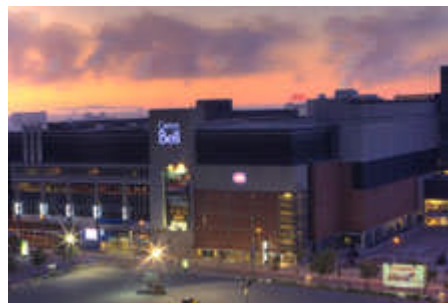


モンリオール国際会議場

過ごしやすい気候に恵まれ夏のオリンピックにはぴったりの所だったので。

モンリオールはケベック州最大の都市でカナダ全体でもオンタリオ州トロントに次ぐ規模の都市です。面積は4,000K m² (滋賀県程度)、人口は約350万人 (横浜市程度) で、1,000の公園があり、2人あたりほぼ1本の木があるほど緑に溢れています。住民の大半はフランス系で第一言語をフランス語としており、パリについて2番目に大きなフランス語圏の都市で「北米のパリ」と言われています。

ヨーロッパの面影を街中に感じるモンリオール。旧市街地にある18世紀や19世紀の建物の多くは夜にライトアップされ、夜の散歩や馬車での観光にぴったりの演出がされています。



本会議場となるベル・センター

所がたくさんあります。

2009～2010年度RI国際大会は2010年6月20日(日)～23日



(水)です。世界各地から多数のロータリアンが参加するロータリー国際大会。我々第2640地区からも、こぞってモンリオール国際大会に参加したいと思っています。

『ロータリーの未来はあなたの手の中に』あるからこそ2010年RI国際大会に参加登録して、この機会をロータリーと我々自身への投資としていただきたいとお願い致します。尚、前夜祭として6月19日(土)夜、第2640地区



「ジャパンナイト」をヒルトン・モンリオール・ボナベンチャーにて開催致します。

「ジャパンナイト」は国際大会に参加いただいた地区会員とその御家族が親睦を深めると同時に、村上ガバナーの慰労と、新たに7月よりガバナーに就任される米田ガバナーエレクトの新しい船出をお祝いすることを目的としておこなわれます。

是非とも大会登録と共に皆様方の多数のご出席をお願い申し上げます。

国際大会暫定プログラム

<p>6月17日(木)</p> <p>17:30-19:00 国際研究会歓迎レセプション 17:30-19:00 青少年交換役員歓迎レセプション</p> <p>6月18日(金)</p> <p>08:30-17:00 国際研究会 09:00-17:00 青少年交換役員大会前会議 10:00-18:00 ローターアクト大会前会議 19:00-21:30 青少年交換役員晩餐会 19:00-21:00 国際研究会夕食会</p> <p>6月19日(土)</p> <p>08:00-22:00 2010年国際RYLA(招待者のみ) 08:30-12:30 国際研究会 09:00-12:30 ロータリー学友祝賀行事 09:00-17:00 青少年交換役員大会前会議 09:00-10:00 国際大会初参加者オリエンテーション 10:00-18:00 ローターアクト大会前会議 10:00-10:30 友愛の家グランド・オープニング カナダにおけるRI100周年記念切手の公開 10:00-18:00 友愛の家 14:00-15:00 国際大会初参加者オリエンテーション 18:00 & 20:30 エコール・ナショナル・ド・シルク</p> <p>6月20日(日)</p> <p>10:00-11:00 全宗教合同礼拝 14:30-17:00 開会本会議(1回目) 基調講演 ジョン・ケニーRI会長 18:30-21:00 開会本会議(2回目)</p> <p>6月21日(月)</p> <p>09:15-11:30 第2回本会議 基調講演 ロッキー・エバンゲリスタ神父(Tuloy 財団創設者) 基調講演 ヨルダン、ヌール王妃 基調講演 グレッグ・モーテンソン(中央アジア研究所、共同創設者) 13:45-17:15 分科会</p>	<p>6月22日(火)</p> <p>09:15-11:30 第3回本会議 基調講演 グレン E. エステス・シニア管理委員会委員長 基調講演 ジョー・ラック(ヘファー・インターナショナル、元会長兼CEO) 基調講演 ブルース・アイルワード(世界ポリオ撲滅推進計画ディレクター、世界保健機関) 13:45-17:15 分科会</p> <p>6月23日(水)</p> <p>09:15-11:30 第4回本会議 役員と会長ノミニーの選挙 RI会長ノミニーによる受諾演説 カルヤン・バネルジーRI会長ノミニー 2011年(ニューオーリンズ)国際大会 推進ロン D. パートン 2011年国際大会委員長 基調講演 ボブ・マツツカ(ボーイスカウト米国連盟チーフ・スカウト・エグゼクティブ) 基調講演 ドリー・パートン(ドリーウッド財団創設者) 13:45-15:15 分科会 16:00-18:30 閉会本会議 閉会の辞 ジョン・ケニーRI会長 基調講演 レイ・クリンギンスミスRI会長エレクト</p> <p>* 情報はすべてこのプログラムの作成時において最新のものですが、変更されることがありますのでご了承ください。 * 事務局業務、被免許業者、世界ネットワーク活動グループの展示などは友愛の家に設置されています。</p> <p style="text-align: center;">http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/c10_preliminary_schedule_ja.pdf</p>
---	---

ロータリーの友について

第 2640 地区 ロータリーの友委員

廣本 喜亮(田辺ロータリークラブ)



村上有司ガバナーが田辺クラブから誕生し私は副代表幹事として「ロータリーの友」を担当する事になりました。始めは何も知らずただ年何回か東京あるいは大阪へ行って会議に出席し、意見を云えば良いのだろうと思っていたのですが、就任してみると毎月月末送られてくるロータリーの友を皆様より先に目を通し、「ロータリーの友」地区だよりとして、“是非お目通し頂きたい記事”を毎月1日迄にガバナー事務局へ送らなければならないのに当惑しました。「ガバナー月信」に掲載する為です。さらに毎月15日迄には「友」の事務所へその月の「友」の感想のレポートを送らなければなりません。予想外の仕事量で正直持て余していますが、何とか8ヵ月過ごして来ました。

元々あまりロータリーの友に馴染みはなく、どれだけ読めるか不安だったのですが、任務を与えられ、毎月末には一生懸命目を通してしていると、今まで気付かなかった読み応え、見応えがある事、記事が多いのに感心します。

横組では、世界で活躍する世界平和フェロー・ロータリー財団学友・米山学友等の記事は大変感動を覚えるものがありました。特に米山学友の林佳慧さん(台湾 10月号) スチュアート・マクブヤ・センパラさん(ウガンダ 12月号) ラム・チャンドラ・ブサルさん(ネパール 1月号) ロータリー財団学友の倉内菜穂子さん(11月号) ロータリー世界平和フェローの寺西悦子さん・永谷裕香さん(2月号)の奉仕活動には頭が下がります。我々ロータリーが支援している若者が世界でこんなに苦難を乗り越えてたくましく、活発に活動されている事は大変嬉しく思いました。

2009. 10. 10 その日、ロータリーでは…と云う写真記事(2月号)では、世界から3000枚以上届いた写真中から、日本では2枚選ばれました。“地球は丸い”その中の一日という事で、どの様に表現するのだろうと思っていたのですが、経度をつかい、世界でその日10月10日何があったのか、地球の回転に合わせて表現してあるのは、さすが!!と思いました。

一番読み応えのあったのは1月号のポール・ハリスの合理的ロータリアニズムでした。100年を経過して、今でも議論されている職業奉仕の理念が述べられています。そもそもポール・ハリスがどのような考えでロータリーと職業奉仕を考えていたか、非常に勉強になる論文でした。ただ、日本語訳が非常にむずかしく、もっとやさしく表現してほしいと

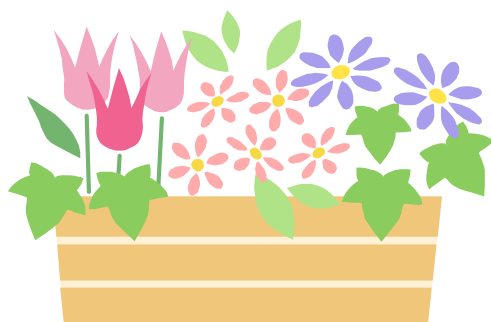
二神編集長に申し入れたのですが、元々の英語の文章が文語体で、100年前の文章でしたので非常に訳が難しかったという事でした。いずれにしても、100年を経て、原点を探る意味でも、この論文を何回も読み返しながら、熟読してみる事は、非常に意義のある事でした。

縦組みでは、毎月の巻頭記事“SPEECH”には各地の地区大会・IM・合同例会等での内容のある面白い話を厳選して載せてあります。読んで自分の糧になる話が多く、読み易い文章にしておりますので、これは必ず目を通しておくべきであると思っています。

“卓話の泉”についても毎週送られて来る各クラブの週報に編集部員が目を通し、面白い内容の卓話を選んで掲載してあります。一つ一つが大変内容のある、興味深い話になっています。各クラブの皆様はどうか、「ロータリーの友」に週報を送って、クラブの活動の雰囲気をもPRして頂きたいと思っております。

私としてはこの様に「ロータリーの友」委員を担当させて頂いて、いろいろと勉強させて頂きました。4月17日・18日に開催される2640地区大会には、二神典子編集長が出席して頂ける事になっています。二神編集長には大いに地区大会取材して頂きたいですし、皆様もこの機会に“友”への関心を大いに高めて頂けたら有難いと存じます。

今日2月23日「ロータリーの友」3月号が届きました。早速読んで“是非お目通し頂きたい記事”の原稿を月末までにガバナー事務所へ送らなければなりません。皆様も御愛読をお願いします。





2月の寄付金傾向

2月分合計額 81,338,500円
累計額 1,064,240,933円 (前年同期比 13.83%減)

参考 前年度2月分合計額: 85,993,312円、累計額: 1,235,073,899円

普通寄付金

2月当月 28,564,850円
2月末累計 400,986,540円
(前年度比 1.87%減)
(予算達成率 92.8%)

普通寄付金下期分は、2,121クラブ(92%)から納入されました。なお、上下期ともご送金されていないクラブは71クラブあります。是非とも当会の事業内容をご理解の上、ご送金くださるよう地区からもご連絡をよろしくお願い申し上げます。

★普通寄付金納入状況・下期分 (納入数/クラブ数)

地区	納入数/ クラブ数	納入 割合	地区	納入数/ クラブ数	納入 割合
2500	59/66	89%	2610	57/66	86%
2510	65/73	89%	2620	72/80	90%
2520	71/84	85%	2630	78/80	98%
2530	65/67	97%	2750	78/82	95%
2540	37/42	88%	2760	80/82	98%
2550	44/50	88%	2780	完納	100%
2560	50/57	88%	2640	65/72	90%
2570	完納	100%	2650	90/96	94%
2770	75/81	93%	2660	82/85	96%
2790	80/83	96%	2670	67/74	91%
2800	49/53	92%	2680	完納	100%
2820	51/60	85%	2690	65/67	97%
2830	36/40	90%	2700	57/59	97%
2840	45/47	96%	2710	69/74	93%
2580	65/70	93%	2720	59/76	78%
2590	完納	100%	2730	51/64	80%
2600	53/57	93%	2740	48/57	84%

合計: 納入数 2,121RC

地区ロータリークラブ数 2,302RC

普通寄付納入実績 2月28日現在、当会入金分

特別寄付金

2月当月 52,773,650円
2月末累計 663,254,393円
(前年度比 19.75%減)
(予算達成率 65.2%)

2月末累計額も前年同期比約1億7千万円の減少と更に厳しい状態が続いています。今月は各地でPETSが開催され、来月には地区協議会が開かれます。各ガバナー・エレクト事務所宛てに、米山部門セミナー資料をPETS用には2月中旬に送付済、地区協議会用には3月末までに送付予定ですので、ご担当者の方は当会の事業内容をご理解いただけるよう、ご説明をよろしくお願いいたします。

☆ 創立記念寄付クラブ (単位:万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2550	佐野	10	2840	館林 ミレニアム	5
2770	さいたま 新都心	10	2590	横浜旭	10
2790	大網	20	2760	田原 パシフィック	20
	東金ビュー	10	2650	京都山城	10
2820	常陸太田	5	2670	高松中央	30
	北茨城	5	合計	11クラブ	135

☆ 地区大会

D2580(多摩分区の7クラブより) 22万5千円

☆ 高額寄付者(一度に100万円以上の寄付)

D2640 村上有司氏(田辺RC)100万円 累計321万円

☆ 高額寄付法人(一度に100万円以上の寄付)

D2700 岡城産業株式会社 100万円 累計800万円

【福岡南RC:富永 泰氏】

☆ 学友からの寄付

* 劉平氏(中国/1997-98年/福岡教育大学大学院/宗像RC)は2700地区米山学友会の新年会が開催された際に10万円のご寄付をされました。同氏は数年前、ロータリークラブでお世話になったことに深く感謝し、ロータリーの奉仕の理念を忘れず、自ら実践したいということで、寄付をしたということです。ハイライトよねやま121号にも関連記事が掲載されていますので、ご一読下さい。

国際ロータリー第2640地区
クラブ会長・会長エレクト 各位

国際ロータリー第2640地区
ガバナー 村上 有司



2012-2013年度

地区ガバナー・ノミニー候補者推薦について

拝啓 春暖の候、ますますご清祥のことお慶び申し上げます。

日頃、地区運営につきましては、一方ならぬご尽力を賜り有り難くお礼申し上げます。

さて、本地区のガバナー候補者推薦につきましては、従来より各クラブからの自発的推薦を待って該当候補者につき指名委員会が審議を行い、的確と思われる候補者をガバナー・ノミニーとして指名してきましたが、広く人材を求めるべく、R I 細則13条2節3項により、ガバナー候補者の推薦を地区内各クラブに要請することとなりました。

つきましては、下記により2012-13年度国際ロータリー第2640地区のガバナー候補者をご推薦賜わりたく、お願い申し上げます。

敬具

記

地区ガバナー候補者の資格要件として下記の各項が要求されますが、詳しくは、2007年度手続要覧をご参照下さい。

- (1) 瑕疵なきロータリーアンであること
- (2) 完全に会員資格を有する者
- (3) 瑕疵なきクラブに所属していること
- (4) クラブの元会長であること
- (5) ガバナーの任務を遂行できる能力のあること
- (6) 選出時点でクラブ会長を全期務めたことのある者
- (7) ガバナー・ノミニーの資格に加え、ガバナーは、就任の時点で、一つまたは複数のクラブで通算7年以上の会員であること

ガバナー候補者推薦状は、R I 細則13条2節3項をご参照の上、クラブ例会で採択された決議の形で、クラブ幹事が正式に証明した文書をもって、2010年6月20日迄に地区指名委員会宛（ガバナー事務所内）へご提出下さい。

送付先 〒640-8215

和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F

ガバナー事務所内 地区指名委員会

以上

新入会員紹介

新しい友達が増えました
手に手つないで"友の輪"を！！

2 月

	<p>やまもと せいいち 山本 清一 所属クラブ：泉佐野RC 職業分類：運送業 生年月日：1944年12月29日</p>		<p>なかた ひろあき 中田 博昭 所属クラブ：泉佐野RC 職業分類：包装資材製造 生年月日：1957年8月2日</p>
	<p>ふじき けんざぶろう 藤木 賢三郎 所属クラブ：河内長野RC 職業分類：不動産管理 生年月日：1954年3月15日</p>		<p>じょうち おうこ 城地 汪洋子 所属クラブ：河内長野東RC 職業分類：幼稚園 生年月日：1945年7月12日</p>
	<p>うえだ じゅんじ 植田 淳司 所属クラブ：粉河RC 職業分類：保険代理業 生年月日：1952年11月15日</p>		<p>やまもと のりあき 山本 憲明 所属クラブ：串本RC 職業分類：印刷業 生年月日：1969年3月10日</p>
	<p>なかに ゆたか 中谷 寛 所属クラブ：堺おおいずみRC 職業分類：商品卸売市場 生年月日：1959年7月7日</p>		<p>ありずみ かずひろ 有住 和浩 所属クラブ：堺フェニックスRC 職業分類：歯科医 生年月日：1961年1月14日</p>
	<p>なかきた かずお 中北 和夫 所属クラブ：田辺はまゆうRC 職業分類：脳外科 生年月日：1952年9月12日</p>		<p>きたむら つよし 北村 豪 所属クラブ：和歌山RC 職業分類：観光事業 生年月日：1963年10月23日</p>
	<p>さたけ としかず 佐武 俊一 所属クラブ：和歌山南C 職業分類：ビデオ制作 生年月日：1960年11月7日</p>		<p>さむかわ たかお 寒川 高男 所属クラブ：和歌山東南RC 職業分類：耳鼻咽喉科 生年月日：1958年1月21日</p>

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



おくひら のぼる
奥平 昇様 (大阪狭山RC)

2010年2月23日死去

在籍期間：27年1ヶ月

職業分類：不動産賃貸

ポールハリスフェロー：ポールハリスフェロー

米山功労者：米山功労者

生年月日：1931年1月22日



はた しろ
畑 四郎様 (堺RC)

2010年2月3日死去

在籍期間：25年

職業分類：総合大学

ポールハリスフェロー：

マルチプルポールハリスフェロー (2)

米山功労者：米山功労者 (5)

生年月日：1922年2月23日



きたじま かずき
北島 一樹様 (河内長野RC)

2010年2月22日死去

在籍期間：17年

職業分類：学習塾

ポールハリスフェロー：

ベネフェクターマルチプル第1回

米山功労者：米山功労者第3回

生年月日：1948年4月13日



Paul Harris Fellow

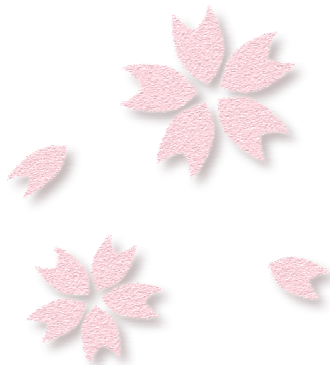
PHF・ベネファクター（2月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
奥村 三郎		関西国際空港	三重野 正之	1	堺東
横河 信治	3	関西国際空港	咲山 旭	4	堺東
井関 孝純	1	粉河	脇村 利恵子	13	堺西
谷口 寿英	3	粉河	米田 眞理子	11	堺フェニックス



米山功労者（2月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
原 均	5	御坊	濱口 正義	31	堺西
小池 正幸	1	御坊	村上 有司	32	田辺
宮下 秀博	4	御坊	前田 照夫	1	田辺東
野村 俊一	5	御坊	小倉 貞三	5	田辺東
野尻 逸郎	5	御坊			





第10回「ロータリーの友」地区だより(4月号)

今月は雑誌月間です。『ロータリーの友』を楽しんでいますか？『友』編集長二神典子氏の言葉です。皆さんは如何でしょうか。廣本喜亮委員が出張のため木下幾雄が代理を務めます。よろしくお願ひいたします。



是非お目通し頂きたい記事

☆ 横組

○RI 会長メッセージ..... 1 頁

ロータリーの重要なネットワークの一つ「ロータリー・ワールド・マガジン・プレス」はどの国や地域にもいるロータリアンとも共用している。RI の指定記事はどの雑誌でも同じ。そして会長メッセージはたった1年限りの、一ヶ月にただ一度の機会、大切に決意を述べています。四月は雑誌月間、ロータリアンであることの、この大切な恩恵を皆さんのクラブの奉仕活動にどう生かすかを考え、役立つ情報を他の人達と共用するのにまさにふさわしいときですと述べています。

○グレッグ・モーテンソン..... 20～27 頁

6月21日、カナダ・ケベック州モントリオールで開催される国際ロータリー(RI)国際大会で講演します。それに先立ち、ジャーナリストのウォーレン・カルベッカー氏が、長時間にわたるインタビューの様子を掲載しています。

○エバンストン便り.....42～43 頁

活動に向けて動き出す国際H2O 協力
国連グローバル・コンパクトとロータリーの協力

○管理委員長の思い..... 43 頁

(雑誌月間特集)

○ロータリー雑誌の仲間たち..... 6～7 頁

○ロータリー・ワールド・マガジン・プレスの歴史..... 8～11 頁

国際ロータリー(RI)は他に例を見ない独特なコミュニケーション・ネットワークを持っています。本部が発行する『THE ROTARIAN』約50万部、世界各国で31の地域雑誌が25カ国語で発行され、その部数は約78万部にもなります。

これら、『THE ROTARIAN』と地域雑誌を合わせた32の雑誌を総称して「ロータリー・ワールド・マガジン・プレス」と呼んでいます。会員各自はこれらの雑誌の有料購読者となり、本人が会員となっている限り、その購読を続けることを、会員身分保持のための条件としなければならないと規定されています。是非、お目通しを。

(座談会)

○家族の一員として ロータリー青少年交換学生のホスト・ファミリーに聞く 14～19 頁

(ガバナーのページ)

○第2640地区アラカルト 村上有司ガバナー.....31 頁

○若いリーダーを育てるために 第3回全国RYLA 研究会.....36～38 頁

(米山学友)

○二胡で伝える慈しみの心 姜 暎艶.....32～33 頁

心臓内科の医師として日々、死と向き合い、さらなる医学の勉強のために来日した米山学友。留学生活の孤独感からうつ病になり、絶望の淵にいた彼女を救ったのは、仏教の教え、そしてロータリーとの出会いでした。

☆ 縦組

(地区大会記念講演要旨)

- 江戸時代を支えた日本人の心 徳川宗家第18代当主 徳川恒孝 ……2～8頁
江戸時代、戦争がなくなり平和になって税金が下がる、経済が上がる、識字率が上がるといった、いわゆる平和の果実がみのりました。現代社会の問題を解決するために、世界は江戸時代の日本にモデルを求めています。

(くらぶ探訪)

- 手に手 くらぶ探訪
玉名ロータリークラブ ……7～11頁

(第2640地区に関する記事)

- 俳壇 ……14～15頁
「里神楽太鼓打ち込む闇のあり」 和歌山・御坊 橋本 順子
- 歌壇 ……14～15頁
「一人居の夜半に目覚めて朝を待つ師走終りの小雨降る今日」
大阪・堺東 竹山 時和
- 柳壇 ……14～15頁
「素人の僕にも出来た太郎冠者」 大阪・堺 大澤 徳平
- 友愛の広場 ……16～21頁
大好きなゴールドコーストでのクラブ訪問 ……20頁
高師浜RC 小高 太三郎
日本の四端国境の町を訪ね 七二歳一人旅 ……21頁
田辺RC 渡部 正義
- 表紙のメッセージ ……32頁
横 カンボジアのプノンペン郊外チョベン・クラウ寺の水掛け儀礼。
縦 国宝犬山城の麓に鎮座する針綱神社の祭礼。犬山祭。

「ロータリーの友」地区委員 廣本喜亮(田辺RC)
E-mail: hiromoto1026@ybb.ne.jp
TEL: 0739-22-0571 FAX: 0739-26-7307

ROTARY
JAPAN
Home Page 
www.rotary.or.jp

ロータリーの友 創刊号 (1953年1月号)
1952年7月、日本のロータリーが2地区に分割されました。
分割後も、お互いのことを知っていたいという思いがあり、両地区に共通の雑誌の発行が決められました。創刊号は横組みでした。

ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階
TEL 03-3436-6651 FAX 03-3436-5956
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ハイライトよねやま 121号

(財) ロータリー米山記念奨学会ニュース



今月のトピックス

2010年3月12日発行

1. 寄付金速報 — 下半期の寄付状況 —
2. 国内初！米山学友を中心としたクラブが誕生します
3. 学友から10万円の寄付
4. 外務省“元日本留学者の集い”で、学友が里帰り
5. 米山奨学生・学友の写真展を開催 — 伊丹有明RC —
6. ホームカミング制度で深まる絆

■寄付金速報 — 下半期の寄付状況 —

2月までの寄付金は、前年同期と比べて13.8%減、約1億7千万円の減少となりました。普通寄付金が1.9%減、特別寄付金が20.0%減と先月の状況とほぼ変わりありません。

今月は各地でPETSが開催され、来月には地区協議会が開かれます。各ガバナー・エレクト事務所様宛てに、米山部門セミナー資料をPETS用には2月中旬に、地区協議会用には3月末までに送付予定ですので、ご担当者の方は当会の事業内容をご理解いただけるよう、ご説明ください。

また、このように寄付が伸び悩む中、例会の食事を節約して寄付を捻出しているクラブもあります。少額でも構いませんので、当会への寄付のご協力をよろしくお願い申し上げます。



「ハイライトよねやま」は、毎月1回発行しているロータリー米山記念奨学会のニュースレターです。

文庫通信 (271号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演から

- ◎ ロータリーの魔法 ビチャイ・ラタクル D.2730 2009 5P
- ◎ 国際ロータリーの長期計画の中核となる価値観について 黒田正宏
D.2570 2009 9P
- ◎ クラブの活力の再生をめざして—前橋RCのCLP実践事例 曾我隆一
D.2510 2009 7P
- ◎ ロータリーと夢 三井章義 D.2640 2009 11P
- ◎ グローバル化と日本の教育 中嶋嶺雄 D.2600 2009 12P
- ◎ これからの北海道が生き抜く道 寺島実郎 D.2510 2009 16P
- ◎ 私の夢—世界最高齢でチョモランマに挑む 三浦雄一郎
D.2510 2009 14P
- ◎ “夢をかたちに” 日中友好秘話—梅屋庄吉と孫文 小坂哲瑯
D.2570 2009 4P
- ◎ 日本のところについて 境野勝悟 D.2560 2009 12P

[上記申込先：ロータリー文庫（コピー／PDF）]

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日



■ 国際ロータリーニュース

ジョーン・ウィルキンソン元 RI 会長夫人が逝去

国際ロータリー・ニュース：2010年3月24日

2007-08年度RI会長のウィルフリッド J. ウィルキンソン氏の配偶者、ジョーン・ウィルキンソン夫人が3月22日に亡くなりました。78歳でした。

カナダ、オンタリオ州トレントン出身のジョーン夫人は、トレントン・インナーホイール・クラブの創立会員で、会長をはじめとする全役職を歴任。トレントン・ロータリー・クラブの名誉会員でもありました。

「ジョーンは最高の会長夫人でした。夫であるウィルフ、家族、そしてロータリーに深い愛情を捧げてくれました」と話すのは、ウィルキンソン会長のエイドを務め、現在はロータリー財団副管理委員長を務めるジョン F. ジャーム氏です。「出会うみなを自分の友人として接してくれました。進んで人とふれあい、相手をすっかり安心させてくれるような人でした」



ウィルキンソン元会長との出会いの場ともなった高校を卒業後、ジョーン夫人は、ベル・カナダ社の統計担当部署で働きました。同時期、カナダ・ガール・ガイズでも活発に活動を行いました。

ジョーン夫人は、オンタリオ心臓・脳卒中財団、カナダがん協会、ヘースティングスマナー老人ホームの募金推進役を務めたほか、地方議会の調査メンバーに就任し、トレントン記念病院、トレントン記念図書館でも活躍しました。地元の恵まれない子供たちの援助に熱心であった夫人は、ダファーリン・ストリート保育園の初代会長ともなりました。

告別式は3月25日と26日に Rushnell Funeral Centre (60 Division St., Trenton) にて、葬儀は3月27日に St. Peter's Catholic Church (Dundas St. W. and Queen St., Trenton) で営まれます。

ジョーン夫人には、夫と、息子のスティーブンさん、ビルさん、ピーターさん、ジョンさんがいらっしゃいます。お花の代わりに、ロータリー財団へジョーン夫人のお名前でご寄付をいただければ幸いです。ウィルキンソン元会長はお願いしています。

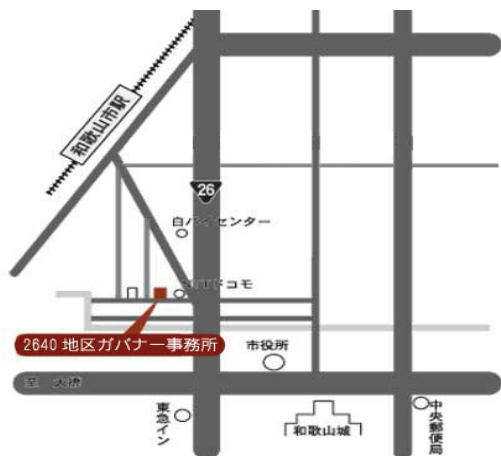
第2640地区 出席報告 (2010年2月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	2月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例 会 数	2月 出席率	平均 出席率
	08.7.1	2月末	2月	累計	2月	累計					08.7.1	2月末	2月	累計	2月	累計			
有 田	37	37	0	0	0	0	3	90.28	88.95	大 阪 金 剛	31	28	0	0	1	3	3	82.47	88.19
有 田 南	30	32	0	2	0	0	4	98.22	96.95	大 阪 狭 山	5	4	0	0	1	1	3	80.00	88.89
有 田 2000	14	15	0	2	0	1	4	86.67	89.66	りんくう泉佐野	27	27	0	0	0	0	4	76.77	76.55
藤井寺しゅら	15	15	0	0	0	0	3	91.10	95.70	堺	77	77	0	5	1	5	3	82.78	85.08
御 坊	52	51	0	2	0	3	4	91.08	87.73	堺 東	33	34	0	1	0	0	4	98.39	98.11
御 坊 東	18	17	0	0	0	1	4	88.24	86.16	堺 北 西 南 西	19	19	0	0	0	0	4	70.62	76.57
御 坊 南	26	27	0	3	0	2	4	84.62	87.58	堺 泉 ケ 丘	21	21	0	0	0	0	4	96.43	96.35
羽 曳 野	26	20	0	3	0	9	4	70.33	80.48	堺 北	31	31	0	2	0	2	4	83.03	81.86
羽 衣	22	20	0	0	0	2	3	85.00	84.21	堺 南	28	27	0	1	0	2	4	75.11	81.05
阪 南	13	13	0	0	0	0	3	87.18	97.44	堺 中	25	20	0	0	0	5	4	60.52	68.46
橋 本	50	52	0	4	1	2	3	89.13	92.67	堺 西	17	19	0	2	0	0	3	87.50	88.93
橋本紀ノ川	17	17	0	1	0	1	4	87.00	86.25	堺おおいずみ	31	33	1	2	0	0	4	82.58	84.83
岩 出	27	28	0	1	0	0	3	91.67	91.86	堺フェニクス	25	31	1	6	0	0	3	86.26	82.85
和 泉	37	35	0	0	0	2	4	82.00	78.99	堺 清 陵	20	20	0	0	0	0	3	82.72	86.96
和 泉 南	31	27	0	0	1	4	3	64.19	54.85	堺 東 南	12	12	0	0	0	0	3	100.0	99.31
泉 大 津	47	50	0	3	0	0	4	76.14	78.03	泉 南	18	18	0	1	0	1	4	84.38	84.24
泉 佐 野	30	34	2	5	0	1	3	95.40	93.78	新 宮	59	59	0	2	0	2	4	81.78	80.55
海 南	42	42	0	0	0	0	4	75.00	73.26	白 浜	12	14	0	2	0	0	4	98.22	97.34
海 南 東	64	69	0	7	0	2	4	80.44	81.16	忠 岡	12	11	0	0	0	1	3	50.00	49.87
海 南 西	22	22	0	0	0	0	3	87.57	87.31	太 子	11	13	0	2	0	0	4	74.98	77.33
貝 塚	17	17	0	1	0	1	4	100.0	100.0	高 石	26	27	0	1	0	0	4	70.41	75.28
貝塚コスモス	20	20	0	0	0	0	4	92.03	92.93	高 師 浜	18	19	0	1	0	0	3	85.42	83.16
関西国際空港	23	25	0	2	0	0	3	74.67	78.64	田 辺	85	88	0	4	0	1	3	85.55	87.55
河 内 長 野	30	34	1	5	1	1	4	77.30	79.10	田 辺 は ま ゆ う	30	32	1	5	0	3	4	85.94	89.13
河 内 長 野 東	30	28	1	1	0	3	4	97.02	98.51	田 辺 東	48	48	0	3	0	3	4	87.65	91.87
岸 和 田	44	41	0	0	0	3	4	87.50	87.83	富 田 林	32	34	0	2	0	0	3	77.78	76.60
岸 和 田 東	54	56	0	3	0	1	4	91.00	92.37	富 田 林 南	20	19	0	0	0	1	3	78.43	74.54
岸 和 田 北	22	18	0	0	0	4	4	100.0	100.0	和 歌 山	66	71	1	9	0	4	4	86.53	85.40
岸 和 田 南	19	21	0	2	0	0	3	90.48	90.18	和 歌 山 アゼリア	43	44	0	2	0	1	4	77.26	81.40
粉 河	19	22	1	3	0	0	4	97.73	97.65	和 歌 山 東	53	50	0	1	0	4	3	89.43	91.11
高 野 山	23	24	0	1	0	0	4	96.00	96.58	和 歌 山 城 南	39	38	0	1	0	2	3	88.89	91.92
串 本	11	13	1	2	0	0	4	73.63	73.51	和 歌 山 北	45	51	0	7	0	1	3	81.16	80.97
松 原	35	36	0	1	0	0	4	90.22	84.83	和 歌 山 南	89	90	1	4	0	3	4	88.69	86.01
松 原 中	24	22	0	0	1	2	3	91.30	86.04	和 歌 山 中	29	29	0	0	0	0	4	84.08	83.85
美 原	24	26	0	2	0	0	4	88.10	91.30	和 歌 山 西	21	21	0	0	0	0	3	95.00	95.00
那 智 勝 浦	19	21	0	2	0	0	3	76.67	70.93	和 歌 山 東 南	41	46	1	7	1	2	4	85.56	90.27

クラブ	7月1日クラブ会員数				2月末クラブ会員数				2月平均 出席率	入会		退会	
	男性	2100	女性	133	男性	2129	女性	143		2月	累計	2月	累計
72	2233				2272				84.82	12	131	8	92

4 月 の 行 事 予 定 表 (雑 誌 月 間)

1日	(木)		
2日	(金)		
3日	(土)	堺東南RC創立 40 周年記念式典	リーガロイヤルホテル堺
4日	(日)		
5日	(月)	地区大会ゴルフ大会	白浜ゴルフ倶楽部
6日	(火)		
7日	(水)		
8日	(木)		
9日	(金)		
10日	(土)		
11日	(日)	米山記念奨学生オリエンテーション	テクスピア大阪
12日	(月)		
13日	(火)		
14日	(水)		
15日	(木)		
16日	(金)		
17日	(土)	地区大会	白浜町
18日	(日)	地区大会	田辺市 紀南文化会館
19日	(月)	地区大会エクスカーション	熊野古道散策
20日	(火)		
21日	(水)		
22日	(木)		
23日	(金)		
24日	(土)		
25日	(日)	ローターアクト新旧役員エレクト研修会 規定審議会米国イリノイ州シカゴ	未定
26日	(月)	↓	
27日	(火)	↓	
28日	(水)	↓	
29日	(木)	↓	
30日	(金)	↓	



国際ロータリー第2640地区 ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁 23

サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 428-2640

F A X (073) 428-2643

E-m a i l info@rid2640g.org

U R L <http://www.rid2640g.org/murakami/>

勤 務 時 間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

2011～2012 国際ロータリー第2640地区

ガバナーノミニー確定宣言

2011～2012年度ガバナーノミニー候補者の推薦について、勝野年度ガバナー月信第10号で公示致しましたが、2009年6月20日の締め切りまで正式の推薦がありませんでした。

地区ガバナー指名委員会は協議の上、和歌山北ロータリークラブ会員 林 寛吉君を国際ロータリー第2640地区2011～2012年度ガバナーノミニーとする事に決定致しましたので、ここに宣言いたします。

2010年 4月 5日

国際ロータリー第2640地区

ガバナー 村上 有司



国際ロータリー第2640地区

ガバナー 村上 有司 様

2011～2012年度の国際ロータリー
第2640地区ガバナーノミニーに指名されました
ことを謹んでお受け致します。

平成22年 4月 5日

和歌山北ロータリークラブ

林 寛吉

林 寛吉

林 寛吉君の略歴

名 前 林 寛吉 (はやし かんきち)

生年月日 1945年 9月 8日

住 所 和歌山市新堀東二丁目2番6号

TEL: 073-425-8377 FAX: 073-426-0868

学 歴 和歌山県立桐蔭高等学校卒

私立法政大学経済学部経済学科卒

職 歴

1972年 ㈱都市開発コンサルタント設立

1980年 行政書士登録

1989年 土地家屋調査士登録

ロータリー歴

1981年 和歌山北RC入会

2003年 和歌山北RC退会

2004年 和歌山北RC再入会

1984年 クラブ青少年委員長 (理事)

1988年 クラブ幹事

1994年 クラブ国際奉仕委員長 (理事)

1996年 クラブ副会長

1999年 クラブ会長

2001年 クラブ国際奉仕委員長 (理事)

2002年 地区ガバナー補佐

* ペネファクター

* MPF 1回

* 米山功労者 3回